右左右左の息吹

全国生協労働組合連合会
闘争情報１６３９号
２０１０年1月7日(木)
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-1-9
TEL 03-3408-0067･7695
http://cwu.jp/

雇用とくらしの安定を、貧困と格差・ワーキングプアの解消を
労使の共同で生協の展望と職場の未来（あす）を創り出そう
すべての働く人にディーセント・ワークの実現を

今年は私たちのくらし、平和にとっても大きな変化を起こすチャンスの年です。昨年は、当時の政権に対するひとり一人の怒りや不安渦巻くなか、一票を投じるという行動で政権交代という大きな変化を起こしました。「職場のなかまひとり一人の想いと行動が変化を起こす」。そのことを、みんなが実感できる 2010 年春闘にしましょう。

労組『旗開き』2010 年春闘がんばろう　　コープかごしま労働組合

コープかごしま労働組合が５日、労組『旗開き』を開催し、56 人が参加しました。冒頭あいさつで、溝口琢委員長は労働組合における学習の大切さを強調、「かごしま九条の会」のとりくみと共同についても紹介しました。また、パート部会のコープみやざきストコン報告では、学んだこと、感動したことを仕事に生かしたいという多くの参加者の感想が出されました。『旗開き』の後半には、配達を終えた共同購入のなかまも合流し、九州地連青年部「フレンドリー in みやざき」の参加報告や、お楽しみクイズなどで盛り上がりました。

『旗開き』のトリは、大山純一副委員長からコープかごしまのお節にまつわる年末年始のドラマと新年の抱負、「団結がんばろう」で締めくくりました。

労組は『旗開き』をスタートに、春闘要求論議に入ります。

国民春闘共闘　09 年秋季一時金最終集計

全体の特徴としては、単純平均が 1.98 ヶ月プラスアルファの 639,887 円で、前年比 0.17 ヶ月減、金額では 87,166 円減（▲11.99%）と、過去最大の大幅な減額となりました。

単産別の特徴としては、前回に引き続き、日本医労連が前年比プラス 6,516 円（1.22%）。金融労連は、11 月末の時点で前年比マイナス 23%とから、この間の回答引出し・上積みのたたかいで、前年比プラス 17,495 円（2.78%）となりました。また、通信労組、外銀連、建交労・建設、郵産労が、ほぼ前年並みを確保。その他の産別は、製造業関係の 152,082 円減（－22.4%）、建設業関係の 44,838 円減（－10.2%）をはじめ、軒並み大幅な減少となっています。

パート等（時間給労働者）の一時金は、日本医労連や生協労連、全労連全国一般などの計 198 組合（前年と同数）で回答を引き出しました。平均支給月数は 0.95 ヶ月と、月数では昨年の 0.89 ヶ月を上回りました。金額では、対比可能な 40 組合についてみると、前年比プラスが９組合、同マイナスが 19 組合、同額が 12 組合。日本医労連が 1.24 ヶ月（前年比 0.17 ヶ月増）、全労連全国一般が 0.83 ヶ月（同 0.05 ヶ月増）と、前年を上回りました。

とりくみの報告をお願いします。E-mail QYG03057@nifty.ne.jp　FAX. 03-3408-8955